

「あかし男女共同参画プラン」 平成28年度アクションプラン(行動計画)の概要

1. 策定の趣旨

近年、人口減少が加速し、超高齢社会の本格化を迎えるなか、人口減少の克服と地域活力の向上を目指し策定した「明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現を図るためにも、男女共同参画社会の実現に向け、さらに取り組みを充実していく必要があります。

また、平成27年8月に成立した「女性活躍推進法」を踏まえ、「働く場面」における女性の活躍を一層加速させることも求められています。

この間、市民意識調査をはじめ市民との意見交換、市民フォーラムなどを実施するとともに、あかし男女共同参画プラン推進連絡会議(庁内関係部課)を開催し、計画策定を進めてきました。

本市の現状・課題や今後予想される社会情勢の変化などへの的確に対応するため、重点的な取り組み項目を平成28年度アクションプラン(行動計画)の中に設定し、男女共同参画に係る施策の着実な推進を図っていきます。

2. アクションプランの位置づけ

①計画の位置づけ

- ◇「明石市配偶者等からの暴力対策基本計画」を含む
- ◇女性活躍推進法に基づく「市町村推進計画」と一体のものとして策定
- ◇「明石市特定事業主行動計画」を包含

②計画の期間

- ◇平成28年4月～平成29年3月(1年間)

3. 基本理念(あかし男女共同参画プラン)

女性も男性も誰もがお互いを尊重し認め合いながら、あらゆる場に対等な立場で参画し、ともに責任を分かち合い、いきいきと暮らすことのできる男女共同参画社会の実現

4. アクションプラン策定の考え方

社会情勢の変化や国・県の政策動向、喫緊の課題に対応できるよう、従来の実施計画との整合性、継続性を維持しながら、実情に見合った単年度(1年間)の行動計画を策定。

5. アクションプランのポイント

- ①「明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を実現
- ②女性活躍推進法に基づく「市町村推進計画」と一体のものとして策定
- ③事業主として策定する「明石市特定事業主行動計画」を包含

6. 取り組みの進め方

- ①課題解決型の実践的活動中心の取り組みへ移行
- ②多様な主体の参画の確保(ネットワークづくり)

7. 主な課題

①政策・方針決定過程への女性の参画

- ◇社会の各分野における「指導的地位」に女性が占める割合が未だ低い。
- ◇就業者に占める女性割合に比べ、管理的職業従事者に占める女性の割合が低い現状。

②就業の分野における男女共同参画

- ◇女性の労働力率が、結婚・出産期に当たる年代に一旦低下する。(いわゆる「M字カーブ」を描く)
- ◇企業の取り組みを促すインセンティブが働く仕組みが構築されていない。

③女性の就業継続

- ◇出産を機に離職するなど女性の就業継続の状況は依然厳しい。

④子育て期にある男性の家事・育児

- ◇子育て期の男性の労働時間が長く、育児時間は短い。男性の育児休業取得率も依然として低水準にある。

⑤仕事と介護の両立

- ◇家族の介護や看護による離職・転職者数のうち女性の割合が多い。

⑥地域が抱える課題

- ◇市の様々な施策や地域団体などの活動の中で、男女共同参画の重要性が十分認識されていない。

⑦課題解決のための推進体制

- ◇市と幅広い分野の関係機関やNPOなど団体との連携・協働が必ずしも十分にとれていない。

8. 重点的な取り組み

「あかし男女共同参画プラン」の6つの基本目標として推進する施策の中から、特に次の3つの項目について重点的に取り組む。

(1)女性の活躍推進

①女性の就業相談窓口の充実

- ◇ハローワークなどとの連携により、女性の就業に直結する「出口戦略」を強化

②女性の労働環境整備に向けた取り組み

- ◇市役所自らが民間企業等に先立ち、率先して特定事業主行動計画を策定
- ◇労働者が300人以下の民間事業主へ一般事業主行動計画の策定を促進

③女性活躍推進企業の評価・認証

- ◇公共調達において、女性活躍を積極的に推進する企業を評価・認証する仕組みを構築

④広報あかし特別号「女性の活躍推進」の発行

- ◇市の取り組みを市民に周知し、更なる取り組みへ繋げるため、広報あかしにて「女性の活躍推進」を特集

(2)「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」への取り組みの強化

①保育料の第2子以降完全無料化

- ◇子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るため、年齢や所得にかかわらず第2子以降の保育料を無料

②保育所の待機児童解消に向けた緊急対策

- ◇緊急対策として、平成28年度中に民間法人が行う施設整備について、市の補助率の拡充により新設を促す

③包括的な子育て支援施設「あかしこども広場」の開設

- ◇妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うため、あらゆる相談に応じる包括的な子育て支援施設として、明石駅前再開発ビル内に「あかしこども広場」を開設

(3)施策の推進体制の整備・充実

①多様な主体からなるネットワークの準備

- ◇旧態からの活動を一新し、女性活躍推進のために必要な取組を多様な主体からなる団体等と検討を行い、ネットワークの構築に向けた準備を行う

②あかし男女共同参画センターの機能強化

- ◇市における男女共同参画の推進拠点として、地域が抱える課題解決に向け、機能を充実・強化

③あかし女性の活躍推進課会議の設置

- ◇女性自身の声を生かした、より実効性の高い施策の実施につなげるため、有識者や公募市民などからなる会議を新たに設置